



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）Suntory PepsiCo Beverage (Thailand) Co., Ltd.、除外 1社 （社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（注）詳細は、添付資料P. 9「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

|                     |           |              |           |              |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年12月期3Q | 309,000,000株 | 29年12月期   | 309,000,000株 |
| ② 期末自己株式数           | 30年12月期3Q | －株           | 29年12月期   | －株           |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 30年12月期3Q | 309,000,000株 | 29年12月期3Q | 309,000,000株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいるため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おき下さい。

○添付資料の目次

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....        | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 .....            | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 .....            | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ..... | 3 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....      | 4 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....        | 4 |
| (2) 要約四半期連結損益計算書 .....          | 6 |
| (3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....        | 7 |
| (4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....        | 8 |
| (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....   | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....           | 9 |
| (会計方針の変更) .....                 | 9 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、お客様の嗜好・ニーズを捉えた上質でユニークな商品を提案し、お客様の生活に豊かさをお届けするという考えのもと、ブランド強化や新規需要の創造に注力したほか、グループ全体での品質の向上に取り組みました。また、将来の持続的な成長に向け、各エリアにおける事業基盤の強化にも注力しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間（2018年1月1日～9月30日）の連結売上収益は9,721億円（前年同期比4.5%増）、連結営業利益は944億円（前年同期比1.4%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は658億円（前年同期比11.5%増）となりました。なお、前年同期との比較は、前第3四半期連結累計期間の数値をIFRSに組み替えています。

セグメント別の業績は次のとおりです。

## [日本事業]

日本では、水・コーヒー・無糖茶カテゴリーを中心に、重点ブランドの強化や新たな価値を持つ商品の提案を通じて新規需要の創造に取り組み、販売数量は前年同期を上回りました。

「サントリー天然水」は、独自のブランド価値である“清冽でおいしい水”“ナチュラル&ヘルシー”を引き続き訴求した結果、主力のミネラルウォーターが好調に推移しました。加えて、「サントリー 南アルプススパークリング」シリーズも大きく伸長し、ブランド全体の販売数量は前年同期を大きく上回りました。また、9月には、将来の安定供給に向けた“新たな水源”として長野県大町市と工場立地協定書に調印しました。新たな工場は2020年末の稼働を予定しています。

「BOSS」は、缶コーヒーのコアユーザーに向けて開発した「ボス THE CANCOFFEE」を新発売する等、引き続き缶コーヒーのマーケティング活動を積極的に展開しました。また、新たなコーヒーユーザーをターゲットに昨年発売した「クラフトボス」が引き続きご好評いただく等、ブランド全体の販売数量が前年同期を大きく上回りました。また、サントリーホールディングス(株)のグループ会社であるサントリーコーヒーロースタリー(株)の海老名工場が、7月より本格稼働を始めました。今後、同工場に導入した高機能焙煎機を活用して、多種多様な香味づくりを進めていきます。

無糖茶カテゴリーでは、「伊右衛門」ブランド全体の販売数量が、「特茶」の減少の影響により前年同期を下回りました。「サントリー烏龍茶」は引き続き堅調に推移しました。拡大する麦茶市場においては「GREEN DA・KA・RA やさしい麦茶」の販売数量が大幅に伸長しました。

特定保健用食品は、「特茶」を中心に販売数量が前年同期を大きく下回りました。今後、9月に開始した生活習慣サポートサービス「特茶プログラムはじまる！」キャンペーン等のマーケティング活動を強化していきます。

収益面では、盛夏時を中心に天災や猛暑が物流に影響を与え、これに伴う想定外のコストが発生しました。また、特定保健用食品等の売上減による商品構成の悪化とアセプティック商品の自社製造能力の不足が、引き続き利益にマイナスの影響を与えました。

これらの結果、日本事業の売上収益は5,368億円（前年同期比2.6%増）、セグメント利益は399億円（前年同期比12.5%減）となりました。

## [欧州事業]

欧州では、主力ブランドを中心に積極的なマーケティング活動を展開しました。

フランスでは、果汁入り炭酸飲料「Orangina」と果汁飲料「Oasis」の販売数量が前年同期を上回ったことに加え、「MayTea」の販売も好調に推移しました。一方で、社会的なトラック不足が継続し、猛暑による社会的な物流網の混乱も影響して、サプライチェーンコストが増加しました。

英国では、厳しい状況が続いていた「Lucozade」は販売数量が前年同期並となりました。「Ribena」は販売数量が前年同期を下回りました。収益面では、「Lucozade」の販売トレンド回復に向けて積極的なプロモーション活動を展開したこと等により、コストが増加しました。

スペインでは、業務用チャネルを中心に「Schweppes」の消費者接点拡大に取り組みましたが、年初の悪天候等による業務用市場低迷の影響もあり、同ブランドの販売数量は前年同期を下回りました。また、競合が激化する中でレポートや販売促進費が増加し、売上や利益にマイナスの影響がありました。

これらの結果、欧州事業の売上収益は1,936億円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益は252億円（前年同期比12.6%減）となりました。

## [アジア事業]

アジアでは、重点エリアで主力ブランドの販売拡大に取り組んだほか、タイにおいて、PepsiCo, Inc.との合弁会社Suntory PepsiCo Beverage (Thailand) Co., Ltd.が3月5日に事業を開始しました。

清涼飲料事業では、ベトナムにおいて、エナジードリンク「Sting」の積極的なマーケティング活動を実施したほか、茶飲料「TEA+」やボトルドウォーター「Aquafina」、炭酸飲料等が伸長し、売上は前年同期を上回りました。また、インドネシアではカップ飲料「Okky」の販売が好調に推移しました。

健康食品事業を展開するブランズサントリー・グループは、主力市場のタイを中心に「BRAND'S Essence of Chicken」のマーケティングを強化してトレンド回復に取り組みましたが、売上は前年同期を下回りました。

なお、食品及びインスタントコーヒー事業を展開する子会社の株式譲渡が3月9日に完了したことから、当第3四半期連結累計期間はその売却益が計上されています。

これらの結果、アジア事業の売上収益は1,433億円（前年同期比20.0%増）、セグメント利益は277億円（前年同期比78.7%増）となりました。

[オセアニア事業]

オセアニアでは、引き続き主力ブランドの強化を進めました。また、第1四半期連結累計期間からフレッシュコーヒー事業をオセアニア事業に移管しました。

フルコアサントリー・グループでは、「V」をはじめとするエナジードリンクが好調に推移したほか、発酵茶飲料（コンブチャ）の「Amplify」を新たに発売しました。なお、原材料価格高騰の影響を受けました。

フレッシュコーヒー事業では、引き続き「TOBY'S ESTATE」「L'AFFARE」「Mocopan」等の主力ブランドの強化を図りました。

これらの結果、オセアニア事業の売上収益は388億円（前年同期比3.7%減）、セグメント利益は35億円（前年同期比10.3%減）となりました。

[米州事業]

米州では、ノースカロライナ州で、水やコーヒー飲料等伸長している非炭酸カテゴリーに注力しましたが、主力炭酸ブランドが苦戦し、売上は前年同期を下回りました。売上減に加えて原材料高騰によるコスト増が利益にマイナスの影響を与えました。

これらの結果、米州事業の売上収益は595億円（前年同期比3.5%減）、セグメント利益は65億円（前年同期比10.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権及びその他の債権、有形固定資産等の増加により、前連結会計年度末に比べ740億円増加して1兆5,960億円となりました。

負債は、仕入債務及びその他の債務等の増加により、前連結会計年度末に比べ129億円増加して7,887億円となりました。

資本合計は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上による利益剰余金、非支配持分の増加等により、前連結会計年度末に比べ611億円増加して8,073億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内では、天災や猛暑に起因する想定外コストの発生に加えて、商品構成の悪化やサプライチェーンコストの増加が想定以上となったこと、また海外では、フランスにおける社会的な物流網の混乱によるサプライチェーンコスト増や、スペインにおける市場低迷の影響による売上収益の減少が発生したこと等により、通期の連結営業利益が計画を下回ることが予想されます。

つきましては、当第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、2018年2月15日に発表した2018年12月期の連結業績予想を、下記のとおり修正いたします。

|                          | 売上収益             | 営業利益           | 税引前利益          | 当期利益          | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 基本的1株当たり当期利益  |
|--------------------------|------------------|----------------|----------------|---------------|------------------|---------------|
| 前回発表予想 (A)               | 百万円<br>1,293,000 | 百万円<br>127,000 | 百万円<br>123,500 | 百万円<br>89,100 | 百万円<br>80,000    | 円 銭<br>258.90 |
| 今回修正予想 (B)               | 1,293,000        | 118,000        | 116,000        | 89,000        | 80,000           | 258.90        |
| 増減額 (B-A)                | —                | △9,000         | △7,500         | △100          | —                | —             |
| 増減率 (%)                  | —                | △7.1           | △6.1           | △0.1          | —                | —             |
| (ご参考) 前期実績<br>2017年12月通期 | 1,234,008        | 117,955        | 114,442        | 86,175        | 78,112           | 252.79        |

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

|                 | 前連結会計年度<br>(2017年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2018年9月30日) |
|-----------------|--------------------------|------------------------------|
|                 | 百万円                      | 百万円                          |
| 資産              |                          |                              |
| 流動資産            |                          |                              |
| 現金及び現金同等物       | 113,883                  | 121,665                      |
| 売上債権及びその他の債権    | 176,653                  | 229,502                      |
| その他の金融資産        | 11,793                   | 905                          |
| 棚卸資産            | 81,015                   | 90,828                       |
| その他の流動資産        | 25,487                   | 27,201                       |
| 小計              | 408,832                  | 470,102                      |
| 売却目的で保有する資産     | 22,081                   | 15                           |
| 流動資産合計          | 430,914                  | 470,117                      |
| 非流動資産           |                          |                              |
| 有形固定資産          | 354,216                  | 376,787                      |
| のれん             | 254,025                  | 256,208                      |
| 無形資産            | 432,814                  | 440,772                      |
| 持分法で会計処理されている投資 | 1,233                    | 1,130                        |
| その他の金融資産        | 20,460                   | 21,571                       |
| 繰延税金資産          | 12,701                   | 13,750                       |
| その他の非流動資産       | 15,663                   | 15,657                       |
| 非流動資産合計         | 1,091,115                | 1,125,877                    |
| 資産合計            | 1,522,029                | 1,595,995                    |

|                      | 前連結会計年度<br>(2017年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2018年9月30日) |
|----------------------|--------------------------|------------------------------|
|                      | 百万円                      | 百万円                          |
| 負債及び資本               |                          |                              |
| 負債                   |                          |                              |
| 流動負債                 |                          |                              |
| 社債及び借入金              | 95,654                   | 92,019                       |
| 仕入債務及びその他の債務         | 289,521                  | 335,468                      |
| その他の金融負債             | 32,678                   | 26,248                       |
| 未払法人所得税等             | 18,773                   | 11,620                       |
| 引当金                  | 1,385                    | 902                          |
| その他の流動負債             | 8,860                    | 10,789                       |
| 小計                   | 446,873                  | 477,049                      |
| 売却目的で保有する資産に直接関連する負債 | 6,215                    | —                            |
| 流動負債合計               | 453,088                  | 477,049                      |
| 非流動負債                |                          |                              |
| 社債及び借入金              | 211,375                  | 197,629                      |
| その他の金融負債             | 25,306                   | 21,148                       |
| 退職給付に係る負債            | 11,888                   | 12,791                       |
| 引当金                  | 2,913                    | 2,639                        |
| 繰延税金負債               | 66,001                   | 71,233                       |
| その他の非流動負債            | 5,253                    | 6,193                        |
| 非流動負債合計              | 322,738                  | 311,636                      |
| 負債合計                 | 775,827                  | 788,685                      |
| 資本                   |                          |                              |
| 資本金                  | 168,384                  | 168,384                      |
| 資本剰余金                | 182,404                  | 182,349                      |
| 利益剰余金                | 364,274                  | 406,338                      |
| その他の資本の構成要素          | △24,625                  | △35,570                      |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計     | 690,437                  | 721,501                      |
| 非支配持分                | 55,763                   | 85,808                       |
| 資本合計                 | 746,201                  | 807,310                      |
| 負債及び資本合計             | 1,522,029                | 1,595,995                    |

## (2) 要約四半期連結損益計算書

|               | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2017年1月1日<br>至 2017年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2018年1月1日<br>至 2018年9月30日) |
|---------------|---|---|
|               | 百万円   | 百万円   |
| 売上収益          | 930,220                                       | 972,058                                       |
| 売上原価          | △521,672                                      | △566,487                                      |
| 売上総利益         | 408,548                                       | 405,570                                       |
| 販売費及び一般管理費    | △311,013                                      | △320,633                                      |
| 持分法による投資損益    | 464   | 58  |
| その他の収益        | 1,483   | 13,834  |
| その他の費用        | △6,402  | △4,477  |
| 営業利益          | 93,080  | 94,352  |
| 金融収益          | 387   | 732   |
| 金融費用          | △3,678  | △2,027  |
| 税引前四半期利益      | 89,789  | 93,057  |
| 法人所得税費用       | △24,800                                       | △20,667                                       |
| 四半期利益         | 64,989  | 72,389  |
| 四半期利益の帰属      |   |   |
| 親会社の所有者       | 59,019  | 65,815  |
| 非支配持分         | 5,969   | 6,573   |
| 四半期利益         | 64,989  | 72,389  |
| 1株当たり四半期利益(円) | 191.00  | 213.00  |

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

|                       | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2017年1月1日<br>至 2017年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2018年1月1日<br>至 2018年9月30日) |
|-----------------------|---|---|
|                       | 百万円   | 百万円   |
| 四半期利益                 | 64,989  | 72,389  |
| その他の包括利益              |   |   |
| 純損益に振り替えられることのない項目    |   |   |
| 金融資産の公正価値の変動          | 204   | 0   |
| 確定給付制度の再測定            | 14  | △74   |
| 純損益に振り替えられることのない項目合計  | 219   | △73   |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目   |   |   |
| 在外営業活動体の換算差額          | 21,394  | △11,140                                       |
| キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動 | △30   | 836   |
| 持分法投資に係る包括利益の変動       | 66  | △2  |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | 21,430  | △10,307                                       |
| 税引後その他の包括利益           | 21,649  | △10,381                                       |
| 四半期包括利益               | 86,638  | 62,008  |
| 四半期包括利益の帰属            |   |   |
| 親会社の所有者               | 81,928  | 54,912  |
| 非支配持分                 | 4,710   | 7,096   |
| 四半期包括利益               | 86,638  | 62,008  |

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)

|                  | 親会社の所有者に帰属する持分 |         |         |                     |         | 非支配持分  | 資本合計    |
|------------------|----------------|---------|---------|---------------------|---------|--------|---------|
|                  | 資本金            | 資本剰余金   | 利益剰余金   | その他の<br>資本の<br>構成要素 | 合計      |        |         |
|                  | 百万円            | 百万円     | 百万円     | 百万円                 | 百万円     | 百万円    | 百万円     |
| 2016年12月31日      | 168,384        | 182,326 | 309,582 | △51,507             | 608,784 | 54,030 | 662,815 |
| 新会計基準適用による累積的影響額 |                |         |         | △716                | △716    | △0     | △716    |
| 2017年1月1日        | 168,384        | 182,326 | 309,582 | △52,224             | 608,068 | 54,030 | 662,098 |
| 四半期利益            |                |         | 59,019  |                     | 59,019  | 5,969  | 64,989  |
| その他の包括利益         |                |         |         | 22,909              | 22,909  | △1,259 | 21,649  |
| 四半期包括利益合計        | —              | —       | 59,019  | 22,909              | 81,928  | 4,710  | 86,638  |
| 配当金              |                |         | △23,484 |                     | △23,484 | △3,228 | △26,712 |
| 非支配持分との取引        |                | 199     |         |                     | 199     | 143    | 343     |
| 利益剰余金への振替        |                |         | 2       | △2                  | —       |        | —       |
| 所有者との取引額合計       | —              | 199     | △23,481 | △2                  | △23,284 | △3,084 | △26,369 |
| 2017年9月30日       | 168,384        | 182,526 | 345,119 | △29,317             | 666,712 | 55,655 | 722,368 |

当第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

|            | 親会社の所有者に帰属する持分 |         |         |                     |         | 非支配持分  | 資本合計    |
|------------|----------------|---------|---------|---------------------|---------|--------|---------|
|            | 資本金            | 資本剰余金   | 利益剰余金   | その他の<br>資本の<br>構成要素 | 合計      |        |         |
|            | 百万円            | 百万円     | 百万円     | 百万円                 | 百万円     | 百万円    | 百万円     |
| 2018年1月1日  | 168,384        | 182,404 | 364,274 | △24,625             | 690,437 | 55,763 | 746,201 |
| 四半期利益      |                |         | 65,815  |                     | 65,815  | 6,573  | 72,389  |
| その他の包括利益   |                |         |         | △10,903             | △10,903 | 522    | △10,381 |
| 四半期包括利益合計  | —              | —       | 65,815  | △10,903             | 54,912  | 7,096  | 62,008  |
| 配当金        |                |         | △23,793 |                     | △23,793 | △4,042 | △27,835 |
| 企業結合による増加  |                |         |         |                     | —       | 26,881 | 26,881  |
| 非支配持分との取引  |                | △54     |         |                     | △54     | 108    | 54      |
| 利益剰余金への振替  |                |         | 41      | △41                 | —       |        | —       |
| 所有者との取引額合計 | —              | △54     | △23,751 | △41                 | △23,847 | 22,947 | △900    |
| 2018年9月30日 | 168,384        | 182,349 | 406,338 | △35,570             | 721,501 | 85,808 | 807,310 |

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」(2014年5月公表)及び「IFRS第15号の明確化」(2016年4月公表)(合わせて以下、「IFRS第15号」)を適用し、IFRS第9号に基づく利息及び配当収益等を除き、以下の5ステップを適用することにより収益を認識しています。

ステップ1:顧客との契約を識別する。

ステップ2:契約における履行義務を識別する。

ステップ3:取引価格を算定する。

ステップ4:取引価格を契約における履行義務に配分する。

ステップ5:履行義務の充足時に(又は充足するにつれて)収益を認識する。

当社グループは、飲料・食品の販売を行っており、通常は卸売業者等に物品を引渡した時点において、顧客が当該物品に対する支配を獲得することにより、当社グループの履行義務が充足され、上記収益認識の要件を満たします。従来、収益は、物品の所有に伴う重要なリスク及び経済価値を買手に移転し、物品に対する継続的な関与及び実質的支配を保持せず、将来の経済的便益が当社グループに流入する可能性が高く、当該便益及びそれに対応する原価を信頼性を持って測定可能である場合に認識することが求められていました。このため当社グループでは従来より、物品を引渡した時点において収益を認識しており、結果としてIFRS第15号を適用しても収益の認識に変更はありません。

また、収益は、顧客との契約において約束した対価から、値引、割戻、消費税等の第三者のために回収した税金、販売奨励金及び返品等を控除した金額で測定しており、この点においても従来から変更はありません。

IFRS第15号の適用にあたっては、過去の各報告期間の遡及修正は行わず、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用していますが、上記記載のとおり収益の認識及び測定に変更はなく、結果として影響額はありません。